

ふくおかけん 福岡県のエネルギー

福岡県では、地球に優しく、安定してエネルギーが使える環境づくりに取り組んでいます。わたしたちの身近なエネルギーについて学んでみましょう。

エネルギーってなんだろう？

明かりをつけたり、お湯を沸かしたり、車を動かしたりする力のことを「エネルギー」っていうよ。「仕事をする力」ともいうんだ。

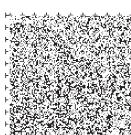
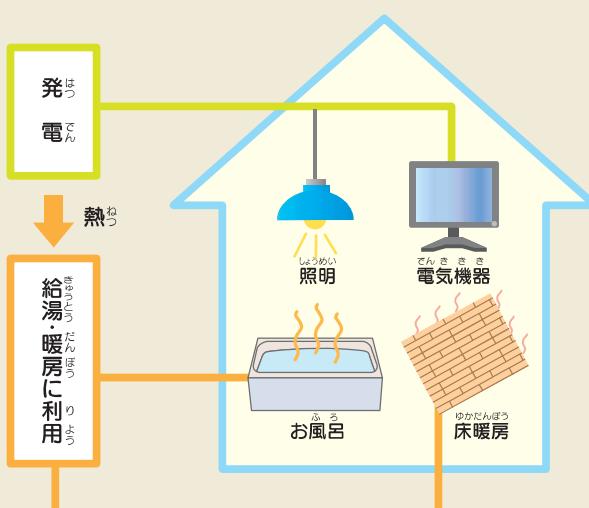
エネルギーはどうやってつくるの？

わたしたちにとって一番身近なエネルギーは電気だね。電気の多くは天然ガスや石油、石炭を燃やしてつくるんだ。天然ガスや石油、石炭には限りがあるから、大事に使わないといけないね。

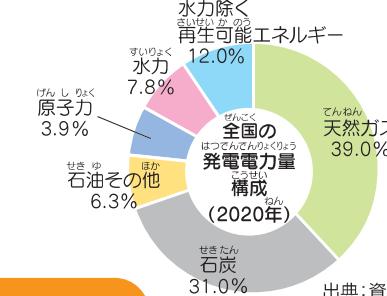
これからのエネルギーを見てみよう

エネルギーを無駄なくかしこく利用 「コージェネレーションシステム」

コージェネレーションシステムとは、電気と熱を同時につくるシステムのことだよ。電気をつくり、その時に出る熱で部屋を暖めたり、お湯を沸かしたりすることができて、とても環境に優しいんだ。



身近なエネルギー



出典：資源エネルギー庁HP
公開資料（県で一部加工）

石油は残り約50年で使い終わってしまうといわれているよ。



自然からつくるエネルギー 「再生可能エネルギー」

太陽や風、川を流れる水の力などでつくられるエネルギーのことだよ。電気をつくる時に、地球温暖化の原因となる二酸化炭素をほとんど出さないし、資源が無くなることを心配しなくていいんだよ。国の制度で認められた県内の再生可能エネルギー発電設備導入容量は全国9位で、福岡県はとても進んでいるんだ。

